令和4年度 第3回「千葉市農政審議会」議事録

- 1時令和5年2月1日(水)午後2時から午後2時30分
- 2 場 所 議会棟3階 第3委員会室
- 3 出席者

委 員:12名

石橋 毅 会長 高梨子 文恵 副会長 宇留間 又衛門 委員 阿部 智 委員 椛澤 洋平 委員 伊藤 康平 委員 秋山 陽 委員 長谷部 衡平 委員 小島 英男 委員 実川 文子 委員 斎藤 昌雄 委員 石出 博子 委員

事務局: 9名

経済農政局長 (橋本)

農政部長(農業委員会事務局長併任) (表谷)

農政センター所長(農業経営支援課長事務取扱)(圓城寺)

農政課長 (渡部)

農地活用推進課長(農業委員会事務局次長併任)(中田)

農業生産振興課長(森田)

農政課長補佐(柴田)

農政課企画班主查(佐藤) 企画班(山内)

4 議 題

- (1) 議事録署名人の選任について
- (2) 千葉市農業基本計画への追加事項及び答申について

5 議事概要

- (1) 伊藤康平委員と斎藤昌雄委員が議事録署名人に選任された。
- (2) 千葉市農業基本計画(案)に対する答申(案)について、原 案の内容で承認され、石橋会長から事務局に答申書が提出さ れた。

6 会議経過

会議は、農政課課長補佐の司会進行により行われ、委員12名の 出席を得ていることから、千葉市農政審議会設置条例第6条第1項 の規定に基づき、会議が成立している旨が告げられた。

続いて、本審議会は不開示情報に該当する議題が含まれていないため、会議は公開され、議事録は全て公表される旨が告げられた。

議題1 議事録署名人の選任について

議事録署名人について、石橋会長から伊藤委員と斎藤委員が指名 され、選任された。

議題2 千葉市農業基本計画への追加事項及び答申について

事務局(渡部課長)から千葉市農業基本計画への追加事項及び答申(案)について説明を行い、質疑応答なく、原案のとおり承認がされた。

続いて、石橋会長から橋本経済農政局長に対し、答申書が提出され、橋本経済農政局長が御礼の挨拶を述べた。

【石橋会長】

委員の皆様におかれましては、ご協力ありがとうございました。 おかげさまで、答申を行うことが出来ました。

他にないようでありましたら、以上で閉会としたいと思いますがいかがでしょうか。

【斎藤委員】

市の畜産農家を代表して、御礼とお願いを申し上げたいと思います。畜産農家は飼料価格高騰等の影響で、ほとんど100%の経営体が赤字経営に陥っているという危機的状況にあります。そのため、千葉市単独での支援をしていただけないかとお願いをしたところ、早速対策を取っていただきましたので、千葉市に対して畜産農家を代表して厚く御礼を申し上げます。

ただ、市からの支援だけで畜産農家の危機が回避されたわけではなく、国及び県からの支援は微々たるもので、蓄えている資金を取り崩したり、あるいは運営資金の借入を受けるなどしたりして、なんとか経営を持続させているというのが畜産農家の現状です。

今回の状況については、国全体として、飼料を海外から輸入することで生産コストを削減しようという以前からの動きもあり、海外

への依存度が高まってしまっていたため、今回のような国際紛争による飼料価格高騰による経営への影響が甚大になってしまったことによるものと考えており、このことについては、我々生産者側も反省をしなくてはいけないと思います。そのため、今後は千葉市でも遊休農地や荒廃農地を再生し、自給飼料を生産していかないと畜産農家は継続していけないと再認識をしたところであり、そういったところへの対策についても加速化していただくことをお願いしたいと思います。

また、肥料価格の高騰についても同様に問題になっていますが、 畜産農家のたい肥等を有効利用していただき、畜産農家と耕種農家 がともに経営を継続できるように支援をしていただければと思いま す。

さらに、国の今の農業政策はほとんどが大規模な経営体を対象にしており、北海道のような大規模経営が多い地域に補助が集中しています。千葉市のような都市近郊の畜産農家は対象にならない、または補助を受けるのが困難というのが実情です。経営が順調で、後継者もいるような家族経営であっても、機械や施設の導入に当たっての補助を受けることが難しく、後継者が経営を継承することを諦めてしまう、そういったこともありました。今回、千葉市では家族経営のような比較的小規模な経営体に対しても、設備の更新や6次産業化に向けた補助等ができるよう、計画に取り入れていただきましたのでその点は良かったと思っています。

あとは、今回のような千葉市の農業対策について、市内の全ての 農家に伝わっているかというと難しいところです。書類を示された だけでは、あまり理解できていない農家さんが多いと思います。ぜ ひ、今回策定した素晴らしい基本計画があるわけですから、一人で も多くの農家の方が千葉市の支援を活用できるようにきめ細かい説 明や周知をお願いしたいと思います。

【石橋会長】

ありがとうございました。今、お話でもあったように、大規模経営も結構ですが、地域にあった農業を推進していただきたいと思います。また、国からの補助金についても、支援をスムーズに活用できるよう、手続き面なども含めた支援をしていただくことを会長としてお願いをいたします。

【小島委員】

基本計画についての中間的な総括が必要だと思います。それらについても今後しっかりと行っていただきたい。

【高梨子副会長】

基本計画については、意欲的かつ積極的な内容になっていると思います。農業の発展だけではなく、市民生活も含めた非常に広範囲を網羅した、良くできた計画となっています。しかしながら、昨今は農業をめぐる情勢の変化が激しいため、そういった状況変化を踏まえて、柔軟に対応していただきたいと思います。

加えて、現場の農業者への聞き取りについても、既にやっていただいていますが、家族経営のような小規模でも地域で頑張っている方からの声もしっかり拾っていただいて今後の計画に反映していただきたいと思います。

【椛澤委員】

家族経営への支援について計画に含まれており、このことは、家族農業を支援していこうという、国連等の世界的な動きとも同調しており、評価しています。法人への支援の流れが強まっている中で、千葉市として家族経営にもフォーカスをして支援を行うことは重要なことと認識しています。

今後も現場に足を運んでいただいて支援を届けていく、また、後継者がいれば、機械や施設の支援等をしていただき、経営を継承していただいて経営をつないでいく、こういったことが大事だと思いますので、しっかりとやっていただくことをお願いしたいと思います。

【石橋会長】

ありがとうございます。それでは、以上を持ちまして、会議を終 了とさせて頂きます。

石橋会長の閉会宣言により審議会が閉会した。

問い合わせ先 千葉市経済農政局農政部農政課 電話043-245-5757